

平成 26 年度第 4 回機器及び安全に関する委員会 議事録

日時：平成 27 年 3 月 20 日（金） 17:30～19:30

場所：日本超音波医学会事務局会議室

参加者（15 名、敬称略）：秋山いわき、馬場一憲、工藤信樹、飯島尋子、石原謙、梅村晋一郎、尾本きよか、桑田知之、近藤隆、笹沼英紀、立花克郎、中谷敏、内藤みわ、名取道也、蜂屋弘之

事務局：永見哲夫

1. 前回議事録確認（資料 1）

- ・ 前回議事録を確認した。

2. ”The safe use of ultrasound in medical diagnosis”の翻訳について

- ・ 訳文のチェックを実施する

3. 音響放射力の生体への影響検討小委員会の報告

- ・ 期外収縮に関する動物実験の結果をまとめて本会英文誌に投稿した。

4. 検査環境検討小委員会の報告

- ・ 次年度も活動を継続する。

5. 経膈プローブの消毒法に関する小委員会報告

- ・ 次年度も研究開発班として継続して活動予定。

6. 第 88 回学術集会におけるパネルディスカッションについて

- ・ 「超音波はどこまで安全か」 5 月 23 日（土） 9：00～10：30 第 9 会場  
講演内容を確認した

(1). 音圧の測定 ハイドロホン・光音響手法、光ファイバセンサ

(2). AIUM CIO(Conditionally increased acoustic pressures)小委員会報告

(3). 超音波診断の安全性 造影剤と ARFI 関連の安全性

(4). 超音波治療の安全性 超音波治療機器のガイドライン

学術集会期間中にアンケートを実施することとした。

7. 超音波生物医学実験マニュアルについて

- ・ 若い医学研究者が超音波に関する実験を行う際の注意すべき項目をまとめたマニュアルの作成を承認した。

- ・ 編集委員会へ本委員会から「超音波生物医学実験マニュアル」案を提案することとした。

8. その他

- ・第 88 回学術集会中に次回機器安全性委員会を実施する。

5月23日(土) 17:30~18:30

以上